


活動報告書

開催ブロック	光・下松・周南ブロック	報告者	宮内 一弥
--------	-------------	-----	-------

(1) 開催概要

開催日時	H30年9月27日(木) 14時00分～16時00分まで
会場	・ 学習会(白鳩学園 白鳩老人グループホーム 親和会) ・ 懇親会(キッチン&欧州酒場 アオゾラテーブル)
研修名	災害対策から安心に繋げる仕組み作り
目的	グループホームにおける防災対策は、事業所ごとの取り組みも大切だが、地域や他事業所同士の連携が必要となってくる。今回の研修会は、白鳩学園の取り組みを学んだり、ワーキングや情報交換を行ったりする中で、協会独自の防災に対する協力体制を作ることにある。
参加者	・ 研修会 12名(会員12名) ・ 懇親会 13名(会員11名・非会員2名)

(2) 報告事項

研 修 内 容	
14:00	学習会開始 司会：中西ブロック長 開会挨拶 山本会長 企画説明 長弘副会長・久保田理事
14:10	白鳩学園の防災体制の取り組みと実際・施設見学 説明者：白鳩学園 理事長 石田邦彦氏
15:00	相互応援協定についてのワーク 進行：長弘副会長・久保田理事
15:40	アンケート記入
15:50	閉会挨拶 中西ブロック長
19:00 - 21:00	懇親会
〈学習会・懇親会風景〉	
	

感想

当日は開催ブロック、他ブロックからの参加者 12 名での開催となりました。今回は、中西ブロック長が所属している白鳩学園の防災体制とその取り組みを、石田理事長から直接聞くことができました。その後、相互応援協定についてのワークを行い、下関ブロックでの取り組み、ガスによる発電機の有効性、同一法人内での避難のリスクなど、具体的かつ実践的な情報交換ができました。まずは出来ることから、近隣のグループホームから協力関係を築く、その一歩目を踏み出すことが大切だと思います。19 時からの懇親会には非会員も参加され、有意義なひと時を過ごしました。

当日のアンケートまとめ

- 参加者：12 名（会員 12 名） / 回答者：8 名（男性 2 名・女性 6 名）

- 年齢構成
50 歳台：2 名 / 60 歳台：1 名 / 無回答：5 名

- 評価
 - ・ 非常に良かった 0 名
 - ・ 良かった 5 名
 - ・ 普通 0 名
 - ・ あまり良くなかった 0 名
 - ・ 無回答 3 名

- 感想・意見
 - ・ 各事業所の事例や体験などの情報交換をしたかった。
 - ・ 途中からの参加だったので、最初から参加したかった。具体的は話（災害時の発電機活用など）が参考になりました。
 - ・ ワーキングで話せたことが良かった。聞きたいことがたくさんあるので、時間が短く感じた。
 - ・ 他事業所の取り組みなどがよく分かり、取り入れたいことも多々あって大変勉強になりました。
 - ・ 災害発生時の対応について、問題提起として取りかかったばかりであると認識した。問題点を整理し、個別に現状をチェックしてみると良いかも。当事業所の不備、認識不足があることも分かって良かった。
 - ・ 非常に参考になりました。多くの方のスキルアップが、今後のグループホームの向上につながります。